

自然科学研究機構核融合科学研究所運営会議（第98回）議事要旨（案）

- 1 日 時 令和6年10月16日（水）～令和6年10月21日（月）正午
- 2 開催方法 メール開催
- 3 出席者 別紙のとおり
- 4 配付資料
資 料 1 2025年度核融合科学研究所所外施設利用共同研究核融合開発共同研究公募要領（案）
- 5 議 事
（審議事項）
 1. 2025年度核融合科学研究所所外施設利用共同研究核融合開発共同研究公募要領（案）について

各委員に対し、メールにより審議を行った結果、以下のとおり承認した。

可 20名
否 0名

以 上

(別紙)

自然科学研究機構核融合科学研究所運営会議（第98回）（メール開催）出欠確認表

職名等	氏 名	出欠	備考
量子科学技術研究開発機構副理事	石田 真一	出	
追手門学院大学教授	上田 良夫	出	
早稲田大学理工学術院先進理工学部教授	小澤 徹	出	
東北大学大学院工学研究科教授	金子 俊郎	出	
九州大学応用力学研究所教授	藤澤 彰英	出	
名古屋大学大学院工学研究科教授	藤田 隆明	出	
京都大学大学院理学研究科教授	松岡 彩子	出	
京都光華女子大学健康科学部教授	森井 孝	出	
東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	山田 弘司	出	副議長
電気通信大学レーザー新世代研究センター教授	米田 仁紀	欠	
名古屋大学大学院理学研究科教授	渡邊 智彦	出	
副所長	藤堂 泰	出	議長
研究部長、プラットフォーム企画室長	坂本 隆一	出	
核融合科学学際連携センター長	村上 泉	出	
安全衛生推進センター長	長壁 正樹	出	
研究教育改善室長	永岡 賢一	出	
プラズマ・複相間輸送ユニット教授	森崎 友宏	出	
可知化センシングユニット教授	安原 亮	出	
超伝導・低温工学ユニット教授	今川 信作	出	
超伝導・低温工学ユニット教授	高畑 一也	出	
構造形成・持続性ユニット教授	市口 勝治	出	
委員数計	21名		
【出席者】 20名			
【欠席者】 1名			
【御意見等】 3名			
審議事項1. に係る御意見等			
・最近、公式文書での年号は西暦を使うように指示があり、この公募要領でも大部分が西暦となっていますが、ところどころで和暦（令和など）が残っているので、すべて西暦に統一してしまっても良いのかなと思います。			
・表紙にある「所外施設利用共同研究」は固有名詞であるように思える一方、1Pの「共同研究公募にあたって」の真ん中下あたりにある「所外の施設を用いる」は一般説明となっており、この対応の違いと、「所外の施設を用いる」がその次の「基盤施設型共同研究」、「核融合開発共			

同研究」、「課題提案型共同研究」の3つにかかるのか、『及び「研究コア提案型共同研究」』までにかかるのか不明で、混乱を招くように懸念します。誤解を招かないよう工夫されるのがよいとおもいます。

- ・公募要領の内容は、今年度の「核融合開発共同研究」とほぼ同じ内容ですので「可」とさせていただきますが、改めて公募要領を拝見しますと、1. 核融合開発共同研究課題についてにある説明があまりに淡白すぎる印象を受けました。この共同研究がどのようなもので、それぞれのカテゴリが何を目指しているものなのか、などについて（すなわち、共同研究の趣旨、目的など）より詳しい説明があるべきかと思います。